

## 目次

I.	総括研究報告書	
	危険ドラッグ等の濫用防止のより効果的な普及啓発に関する研究	1
	井村伸正（公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター）	
II.	分担研究報告書	
1.	欧州における医療向け大麻製品の現状と品質規格について	19
	花尻（木倉）瑠理（国立医薬品食品衛生研究所生薬第3室）	
2.	大麻の識別のための分析手法（文献情報）	27
	花尻（木倉）瑠理（国立医薬品食品衛生研究所生薬第3室）	
3.	大麻の分子生物学的手法を用いた近年の解析手法や分析事例	35
	花尻（木倉）瑠理（国立医薬品食品衛生研究所生薬第3室）	
4.	米国における大麻規制の現状： カリフォルニア州とコロラド州における大麻合法化の社会的影響について	41
	船田正彦（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部）	
5.	大麻／フィトカンナビノイドの有害性と有用性に関する調査研究	61
	山本経之（長崎国際大学薬学部）	
6.	危険ドラッグ等の濫用防止のより効果的な普及啓発の方法に関する調査研究	80
	鈴木順子（北里大学薬学部薬学教育研究センター 社会薬学部門）	
7.	大麻乱用防止を目的とした啓発資料の作成	103
	鈴木 勉（星薬科大学薬学部）	